



ステップ!!!

福山市立東朋中学校
第2学年 学年通信

2026年(令和8年)
7月2日(木) No. 6

未来の自分のために、今できること

～高校の先生から学んだ「2年生の今だからできること」～

6月30日(火)に、如水館高校の先生をお招きし、高校生活や進路についてお話をいただきました。高校生活の様子や学校行事、学習内容だけでなく、高校入試やその先の進学・就職につながる大切なお話も聞くことができました。

先生が繰り返し伝えられていたのは、「進路は3年生になってから考えるものではなく、2年生の今の積み重ねが大切だ」ということです。

毎日の授業への取組や提出物、家庭学習、生活習慣など、一つ一つの積み重ねが、将来の進路の選択肢を広げます。その中でも、「資格や検定への挑戦」は、自分の努力を形として残すことができる大きな強みになります。

そこで、2年生のみなさんにぜひチャレンジしてほしいことがあります。

それは…**検定に積極的にチャレンジしよう!**

今の努力は、未来の自分へのプレゼントになります。2年生の今だからこそ、時間に余裕をもって挑戦できます。一歩踏み出した経験は、きっと自分の自信につながります。

① 英検で、将来の進学・就職に備えよう!

- ・英検準1級を取得すると、英語の入試が「みなし満点」になる大学もあります。
- ・2級・準2級でも、入試で評価される高校や大学が多くあります。
- ・英語力は、将来の進学や就職でも大きな武器になります。



② 数検で、数学の実力を証明しよう!

- ・数検の受検者は英検の約10分の1。挑戦する人が少ない資格です。
- ・入試で評価される高校もあります。
- ・数検の勉強は、定期試験や実力テストの対策にもなり、数学の力が確実に身につきます。

③ 漢検で、国語力をアップ!

- ・語彙力が増え、文章を読む力・書く力が身につきます。
- ・教養が身につきます。 ※教養とは、「人生をより豊かに、より面白くする知識」のことです。
- ・国語力は、すべての教科の土台となる力です。模試や実力テストの得点アップにもつながります。

小さな目標を立てて、一步步レベルアップ！

例えば…

- ・今の自分に合った級から挑戦する。
- ・「今学期は英検、次の学期は漢検」というように、計画を立てて受検する。
- ・今年は〇級合格を目標にする。

このように短期的な目標を立てることで、学習への意欲も高まります。

「やってみようかな。」

その気持ちが、**成長への第一歩**です。

合格することだけが目的ではありません。目標に向かって努力した経験そのものが、皆さんの財産になります。ぜひ、積極的にチャレンジしてみましょう。

結果も大切ですが、それ以上に価値があるのは、目標に向かって努力を続けることです。次回の TOHO チャレンジでも、多くの生徒が自分の目標に向かって挑戦してくれることを期待しています。

2学期実施の検定

検定	申込受付日	実施日
英検・漢検	7月14日（火）・15日（水）	英検9月26日（土）・漢検10月24日（土）
数検	8月26日（水）	10月10日（土）



ALT English Lounge ～15名の ALT と交流しよう～

7月21日（火）22日（水）13時30分～15時15分|にリサ先生の他15名のALTの先生とゲームなどを通して交流する会があります。英語を使って楽しく会話をし、英検3級以上の面接対策にもなるチャンスです。ぜひ参加してください。

【申込方法】次のURLもしくは二次元コードから必要事項を入力

<https://forms.gle/sQCDgj2dWNa6WfJz8>



申込締切 7月6日（月）

- ・21日（火）と22日（水）は同じ内容を行います。
- ・2日間とも参加申込をすることもできます。
- ・申込人数が上限は定員を30名程度/日を上回る場合は、参加を見送らせてもらうこともあります。

保護者の皆様へ

2年生は、進路について少しずつ意識し始める大切な時期です。高校入試はもちろん、その先の進学や就職に向けても、「**目標をもち、計画的に努力する力**」を育てていくことが求められます。

検定への挑戦は、合格だけが目的ではありません。目標に向かって学習を積み重ねる経験や、「最後までやり切った」という達成感は、生徒一人一人の自信につながります。また、検定の学習を通して身に付けた力は、日々の授業や定期試験、標準学力テストにも生かされます。

ぜひ、ご家庭でも「何級に挑戦してみようか」「いつ受けてみる？」など、お子様と話題にしてみてください、温かく背中を押していただければ幸いです。

生徒一人一人が「挑戦してよかった」と思える経験を積み重ねられるよう、学校でもサポートしてまいります。ご家庭でも、お子様の挑戦を温かく見守り、支えていただければ幸いです。